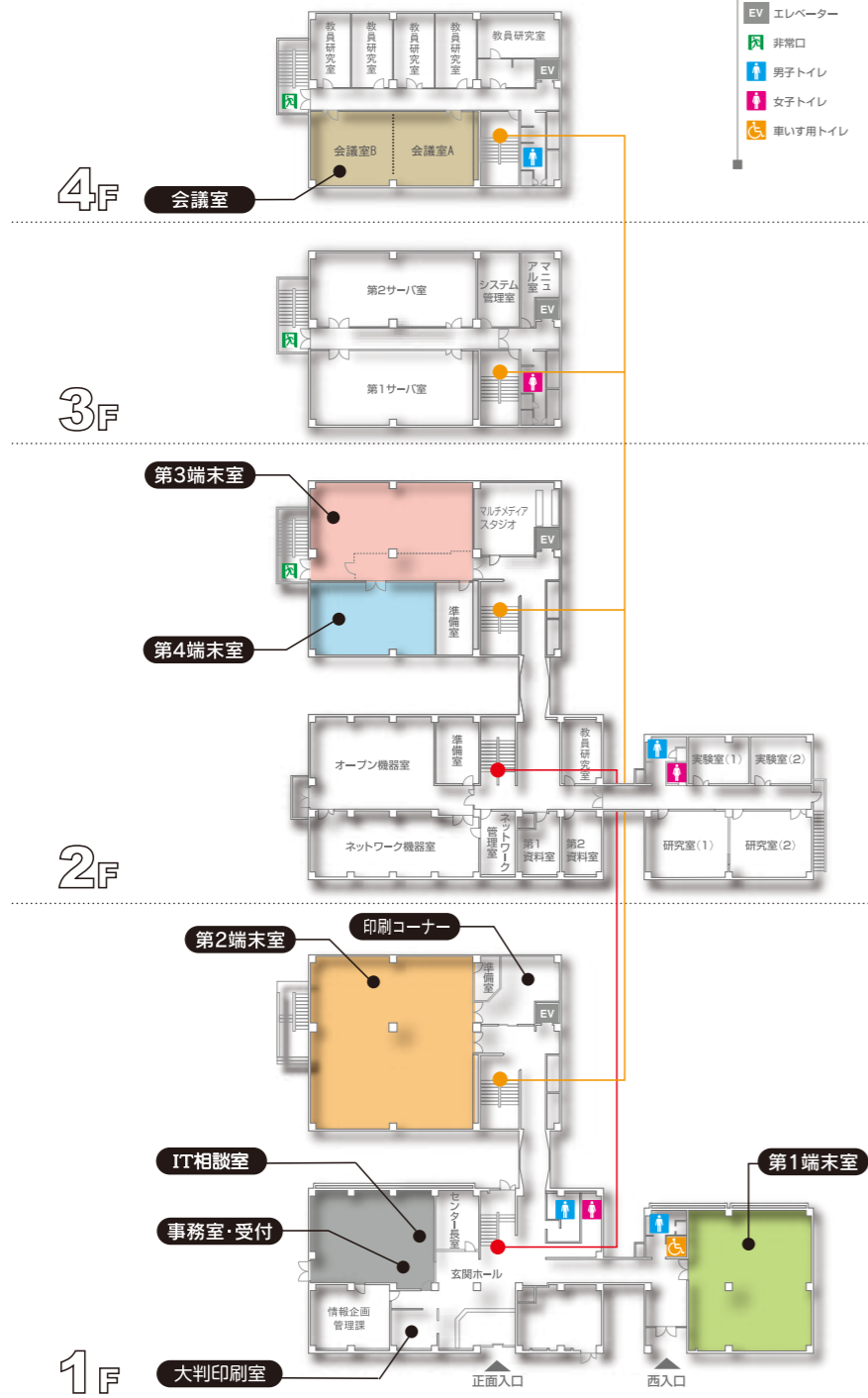


施設案内図

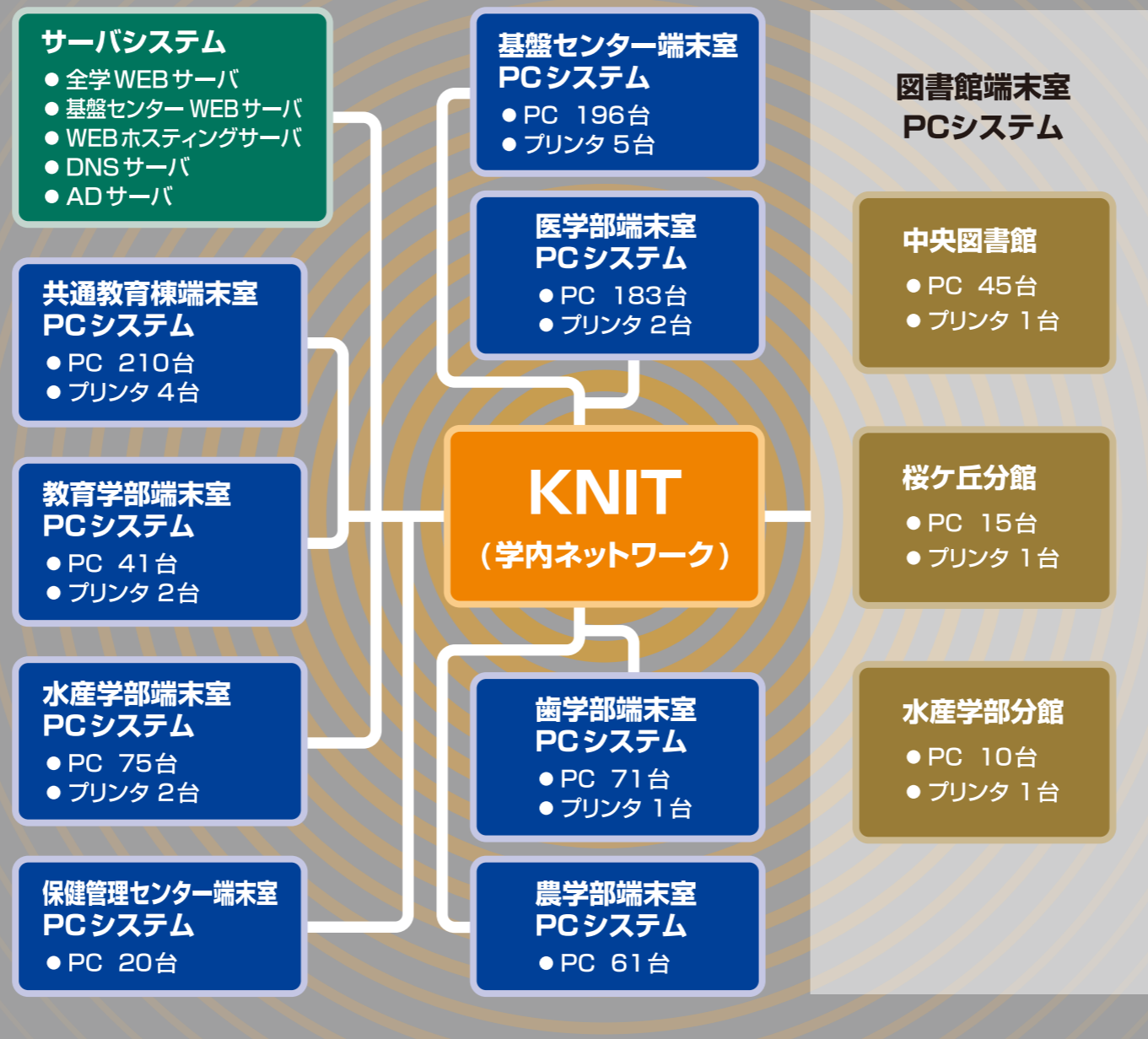


教育研究用 計算機システム



鹿児島大学
学術情報基盤センター
〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-35
TEL099-285-7474 FAX099-285-7478
<http://w3.cc.kagoshima-u.ac.jp/>

学術情報基盤センター 教育研究用計算機システム概要



沿革

1965	12月	電子計算機室設置
1966	4月	OKITAC 5090C 導入
1975	3月	FACOM 203-45S 導入
1982	3月	MELCOM COSMO 800III 導入
1987	12月	情報処理センター設置
1988	2月	IBM 3081-K32 導入
1992	12月	IBM 3090-18S 導入
1995	4月	総合情報処理センター設置
1996	2月	富士通分散システム (VX, S-4/1000E) 導入
2000	3月	富士通分散システム (HP Exemplar) 導入
2002	4月	全在籍学生に利用者ID (利用証) 発行
2002	9月	桜ヶ丘サテライト端末室設置
2002	10月	センター端末室休日開放開始
2003	4月	学術情報基盤センター設置
2005	3月	富士通分散システム (PRIMERGY BX600) 導入 工学部、教育学部、農学部、医学部、水産学部、図書館 保健管理センターサテライト端末室設置
2006	4月	ホスティングサービス開始
2006	10月	学術情報基盤センター組織再編
2008	3月	生涯メールサービス開始
2009	3月	富士通仮想化システム (PRIMERGY RX200 S4) 導入

教育研究用計算機システムとは

教育研究用計算機システムは、学術情報基盤センター（以後基盤センター）が運用管理する計算機システムであり、昭和41年4月に導入されたOKITAC 5090Cから、最新である平成21年3月に運用開始した富士通仮想化システムまで4、5年で更新され、常に新しくかつ安定した情報処理環境を鹿児島大学の学生と教職員に提供しています。最新の計算機システムでは、計算サーバなどの高性能計算環境の提供ではなく、インターネットやパソコンを使用した、本学構成員全員を対象にした基盤システムとしてのサービス提供に重点を置いています。

教育研究用計算機システムの主な構成

●サーバシステム

サーバシステムは主に4台のサーバ用計算機（富士通社製 PRIMERGY RX200 S4）とディスクシステム（富士通社製 ETERNUS 2000）より構成され、仮想マシン環境を提供しています。この仮想マシン環境上で、全学WEBサーバ（4台）、基盤センター WEBサーバ（3台）、WEBホスティングサーバ（3台）、DNSサーバ（6台）、Active Directoryサーバ（3台）

が動作しています。

●パーソナルコンピュータシステム

パーソナルコンピュータシステムは、デスクトップ型パーソナルコンピュータとノート型コンピュータから構成されており、合計1,000台以上のパーソナルコンピュータが各端末室に設置されています。また、講習会等で利用していただくために、貸出用ノートPCを50台用意しています。



パソコン端末室

部局等	部屋名	端末数
学術情報基盤センター	第1端末室	47
	第2端末室	92
	第3端末室	35
	第4端末室	22
共通教育1号棟 (5F)	151号教室	39
	152号教室	52
	153号教室	52
	154号教室	15
	156号教室	52
附属図書館	中央図書館	45
	桜ヶ丘分館	15
	水産学部分館	10
医学部	インテリジェント講義室	92
	マルチメディア情報演習室	91
歯学部	講義棟第4講義室	71
水産学部	41号教室	56
	13号教室	19
農学部	306号教室	61
教育学部	教育実践総合センター多目的室	41
保健管理センター	1階, 2階	20



●印刷システム

印刷システムには基盤センター端末室、共通教育棟端末室、図書館端末室に設置されているオンデマンドプリンタシステムと、医学部端末室、歯学部端末室、水産学部端末室、教育学部端末室に設置されているスタンドアロンプリンタがあります。オンデマンドプリンタへの印刷要求はプリンタサーバにより一元的に管理されていますので、設置場所にとらわれず、どのオンデマンドプリンタからも出力可能です。また、印刷ミス等の防止のため、オンデマンドプリンタから印刷出力する際は、プリンタ付属のバーコードリーダーに利用証をかざし、印刷ファイルを指定しなければならないような運用となっています。

●大判印刷システム

学会のポスターセッションで利用するようなポスターを作成するために、基盤センターおよび医学部・歯学部附属病院医療情報部に大判印刷プリンタを設置しています。基盤センターにはB0判まで印刷可能なカラープリンタ3台、A1判まで印刷可能なカラープリンタ1台を設置、医療情報部にはB0判まで印刷可能なカラープリンタ1台を設置しています。



学内配布ソフトウェア

鹿児島大学内であれば自由に利用できる多くのソフトウェアのサイトライセンス、フローティングライセンスを取得しています。また、いくつかのソフトウェアは鹿児島大学の構成員（学生、教職員）であれば、自宅で使用するPCにもインストールすることができます。

鹿児島大学内で利用可能なソフトウェア	学外でも利用可能なソフトウェア
ArcView, ChemBioOffice, Scigrass MO Compact, Gaussian+GaussViewW, GENETYX, Intel Fortran Compiler, Mathematica, MATLAB, MOE, PTC Pro/Engineer, SPSS	NOD32, Sophos Anti-Virus for Mac